災害避難場所における
天敵立体視シートによる
鳥獣虫被害対策

知的財産権研究開発事業化　株式会社一心助け

代表取締役　鈴木英雄　取締役　鈴木博英

代表取締役

昭和４２年 東京都立工業高等専門学校機械工学科卒業（上位成績優秀者）

昭和４９年１月～

実父急死、遺言により弱冠２７歳１カ月で代表となるもオイルショックにより半年間受注・売上なし新規技術・製品開発・新規取引先開拓により、苦境を乗り越える

異型接点・マイクロモーター用接点９５％の市場占有率　自動車・家電・腕時計その他電気部品を開発・受注利益増大。　多層複合接点開発・特許出願・一部上場企業との取引開始

昭和６３年４月～ 会社を実弟２人に無償譲渡し代表取締役退任＆退社。

他企業５年の勤務後、公的機関で６ヶ月間電気・電子制御技術・経営管理・経理・総務・労務などを半年間研鑽する

2000年７月学習支援＆知的財産権研究開発事業化を千葉県流山市に開設。
長男鈴木博英、副代表として参画。

2006年4月知的財産権研究開発事業化に特化、千葉県柏市に拠点を移す。

2014年4月14日　株式会社　一心助け（資本金300万円）組織変更

取締役　鈴木博英

職歴等　１９７３年４月２４日　埼玉県八潮市生まれ

埼玉県八潮市立第２小学校～私立海城中学校～同高等学校～某薬科大学トップ入学 ～自主的判断により２年で中退。数社社会経験として勤務後、副代表として参画。

一心助け開発技術・製品及び出展・受賞・特許等　多数

災害等避難場所での
鳥獣虫被害対策の重要性について

スズメバチ営巣による避難場所の事前改善の必要性

問題点：公園・広場等野外の避難場所において、営巣によるスズメバチの飛び回りで、せっかくの避難場所が安全効果が失われます。

対策：常日頃から公園・広場等野外の避難場所において、営巣によるスズメバチ被害対策として、薬剤・トラップ等による捕獲などがありますが、営巣対策でなく、毎年事後対策です。

改善対策案：弊社開発スズメバチの天敵「大鷹」「オニヤンマ」立体視シートを公園・広場等野外の避難場所の木々等にぶら下げるなどした設置により、スズメバチ被害対策を施しておく。

実証事例：千葉県立柏の葉公園内大規模児童公園が毎年スズメバチ被害により、閉鎖されており、3年前からその周囲の木々・営巣されてた場所に吊るすことで、それ以後のスズメバチ被害はなくなり、親子で元気に遊んでいます。

避難場所の蚊刺され被害の必要性

問題点：公園・広場・避難場所等に於ける避難者の蚊刺され被害が問題です。
また、薬剤等のアレルギーなどの問題もあります。

対策：殺虫剤・蚊とり線香等に対策もありますが、野外で被害対策は部分的です。

改善対策案：弊社開発蚊の天敵「オニヤンマ」立体視シートをテント周囲・避難場所周囲にぶら下げるなどした設置により、蚊刺され被害を減少させる。

実証事例：後述のように、雑草刈り、ドックラン・墓参り・キャンプ・公園等（蚊のいる）での実証実験での効果が検証されました。

原理・製法

鳥獣虫被害対策

1、猿・鹿・イノシシ等による農作物被害を天敵であるオオカミ等の立体視シート、加えて、該当鳥獣が近づいた際にはビームライトの照射・警告音・天敵の鳴き声・群衆が集まってくる音・猟銃音を発生させ、さらに、眠り薬の入った餌が放出され効果が期待できる機材・技術・サービス・商品。

2、カラス・ムクドリ・カモ・スズメバチ被害対策にオオタカ立体視シートをぶら下げるなどによる設置で被害激減効果を発揮する。

3、ピクニックや雑草刈りなどの屋外並びに屋内での蚊刺され被害においては、天敵であるオニヤンマの立体視シートで囲む・ぶら下げる・揺らすなどにより、激減させる。

4、団扇・Tシャツ・カーテン・肌着・ペット衣類等に応用し、効果を上げる。

当社製品実証実験検証-1

越谷市電線上に止まっているカラス群に棒（1.5m）につけたオオタカ立体視シートを道路上からかざすと、カラス群全てが逃げ惑う。

静岡県ムクドリ数千羽飛来し、木々に止まったムクドリ数千羽に釣り竿の先（2.5m）につけたオオタカ立体視シートを道路上からかざすと、天空や高いビルなどに逃げ惑う。

静岡駅前広場の鳩群にかざすと、天空や高いビルなどに逃げ惑う。

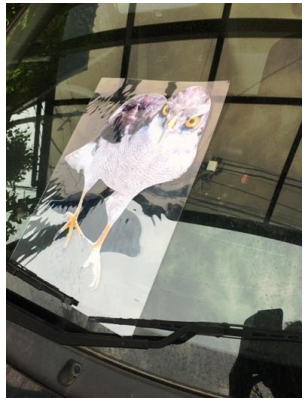
柏の葉キャンパス駅前ムクドリ糞被害激減効果に寄与。

大阪・千葉・埼玉の池内のカモにかざすと、皆次の池に逃げ飛び、そこでもかざすと観念して、池水中内に潜り、親カモが池から出て羽を大きく広げ立体視シートを威嚇した。

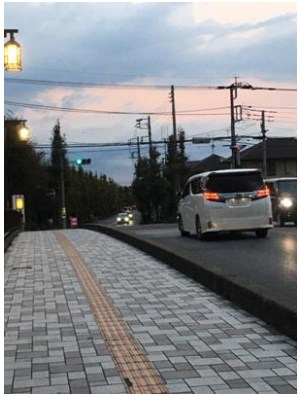
愛知県水産試験場：ノリ被害対策に購入し、実証実験中。

実証検証結果画像

天敵立体視画像制作（大鷹・狼等）→ＵＶカットラミネータ保護シート作成→鳥獣被害場所に設置→効果確認

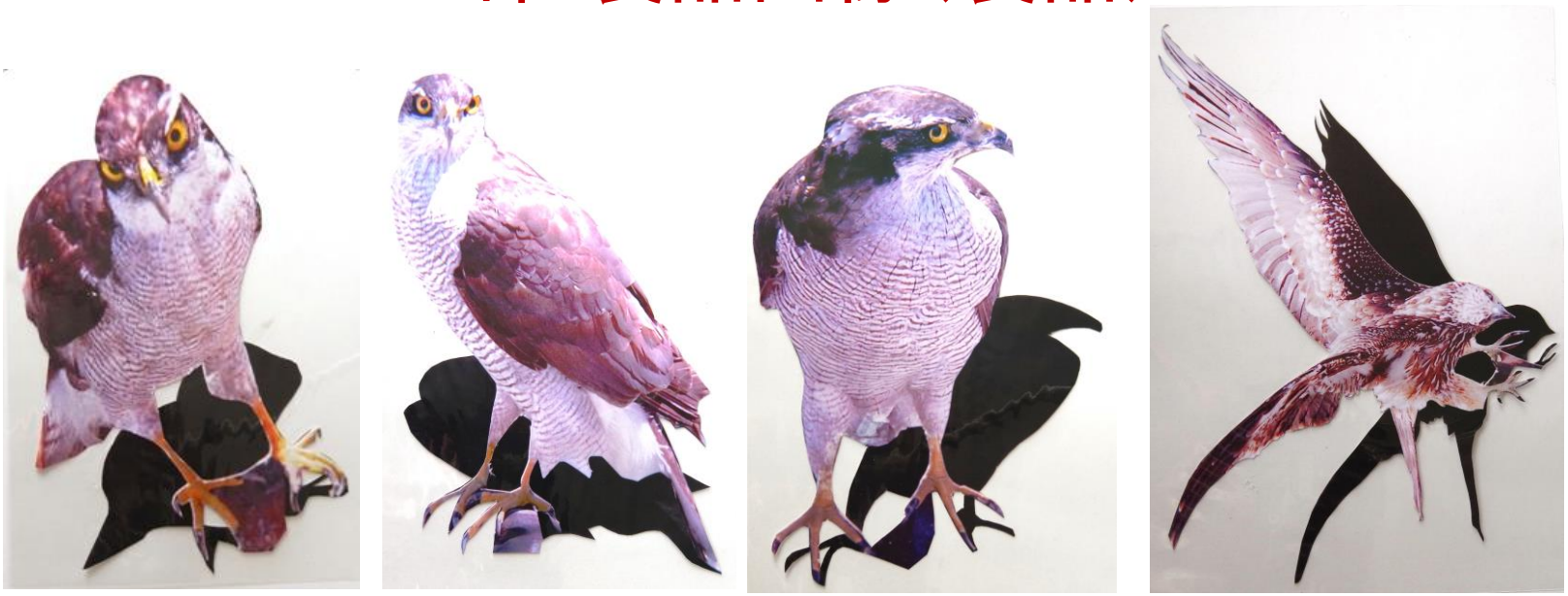


設置例



越谷市電線カラスその後　静岡ムクドリ・柏の葉キャンパス・　カモ水中に逃げる

当社製品画像（製品）



カラス・ムクドリ・カモ・スズメバチ等天敵オオタカ立体視シート

猪・鹿等の獣天敵狼立体視シート（試作例）

蚊刺され対策用オニヤンマ立体視シート

当社製品実証実験検証-2

柏の葉公園大規模児童公園木々にオオタカ立体視シートを設置し、例年のスズメバチ被害が1年間発生せず。

柏の葉公園ドックラン内にオニヤンマ立体視シートを設置し、蚊刺され被害が激減。

雑草刈り5時間作業中、蚊刺されなし。

スズメバチ対策

ドックラン蚊刺され被害対策

公園キャンプテント、ピクニック蚊対策実験

雑草刈り　現場

オニヤンマ囲いセット

室内回転装置

オニヤンマTシャツ

当社製品実証実験検証

オニヤンマ立体視による蚊の状況調査			準備	13：30～13：50					
日時	2021年6月12日（土）晴れ		13時	50分	～	14時	50分		
場所	流山市古墳公園		微風						
方法	公園地面にテント（約3m×約3m×高さ約2m）を設置。					ホロかけ			
吊り下げ方法	テント外周内部に吊り下げる					テント内部に吊り下げる。			
	約3m×約3m×高さ約2m								
		2m各2本四隅×４か所合計８本　外側				テント内中央１本			
		1.5m各2本中央×４か所合計4本　外側				テント内2本			
試験順序	テント設営	→	テント外周内部吊り下げ	→		内部団扇（立体視）で外に風送る	→		
	テント内に1時間滞在（団扇であおぎながら）	→				半袖シャツを着用	→		
	蚊の侵入		テント内						
	なし		なし						
	蚊刺され状態		足	腕		顔	その他		
	なし		なし	なし		なし	なし		
	サイダー飲む	飴	せんべい	アイス					
蚊刺され	なし	なし	なし	なし					
博英テント外近辺	オニヤンマ立体視Ｔシャツ半袖								
蚊刺され	なし								
日時	2021年6月12日（土）		14時	50分	～	15時	50分		
場所	流山市古墳公園								
方法	公園地面にテント（約3m×約3m×高さ約2m）を設置。					ホロ外し			
吊り下げ方法	テント外周内部に吊り下げる					テント内部に吊り下げる。			
	設置済みを活用し、テント上シートを外す。					立体視シャツを着用			
	蚊の侵入		テント内						
	なし		なし						
	蚊刺され状態		足	腕		顔	その他		
	なし		なし	なし		なし	なし		
	サイダー飲む	飴	せんべい	アイス					
蚊刺され	なし	なし	なし	なし					
博英テント外近辺	オニヤンマ立体視Ｔシャツ半袖								
蚊刺され	なし								

オニヤンマ立体視による蚊の状況調査									
日時	2021年6月21日（月）曇り時々晴れ		17時	30分	～	18時	00分		
場所	柏の葉ドックラン外側		植木茂み（藪蚊在り）						
方法	オニヤンマTシャツ半袖+黒半ズボン+黒靴+画像団扇（透明でない）に吊り下げ								
結果	蚊に刺されず。		ドックランの人：去年より蚊が少なくなった。						
写真	カメラにカード入っておらず取れなかった。								
考察	蚊が多くいる場所では、蚊に食べ物を見せる行為となる。								
	実験中は刺されないが、帰宅後足が刺され								
	外で髪の毛や服などに蚊が止まって、家に入ったら安心して刺すのではないか？								
	上記は今後の研究課題。（家の中にやぶ蚊が見受けられるようになる。）								
日時	2021年6月27日（日）曇り		11時	00分	～	11時	30分		
場所	柏の葉ドックラン外側		植木茂み（藪蚊在り）						
方法	黒ポロシャツ半袖+灰色ズボン+黒靴+画像団扇に吊り下げ								
	ドックラン周囲を３０分徘徊								
結果	蚊に刺されず。		ドックランの人：去年より蚊が少なくなった。						

オニヤンマ立体視による蚊の状況調査									
日時	2021年6月27日（日）曇り		11時	40分	～	11時	55分		
場所	柏の葉公園子供広場・事務所裏		木にくくりつける。						
方法	黒ポロシャツ半袖+灰色ズボン+黒靴+画像団扇に吊り下げ								
	柏の葉公園子供広場・事務所裏								
結果	スズメバチなし。	遊びに来ていて方聞くとスズメバチなどは見かけていないとのこと。							

用途･市場性･事業計画

用途・市場性

カラス対策：顧客・ターゲット

自動車保有者・自動車展示販売場・マンションや住宅・公園管理・電柱設置会社その他カラス被害に困っている人や企業・団体が顧客・ターゲット。

自動車のカラスの糞被害だけでも１枚９６０円として5,234,166×960＝5,024,799,360

2017年：自動車販売台数　５２３万４１６６台　日本自動車販売協会連合会

　売上げ　約５０億２５００万円（１枚）実際は4枚セットとして２０１億円

採用者　50%：１００億円20%：４０億円　10%：２０億円　1%：２億円（４枚セット）、原価率も低いので利益率は非常に高い。

　保有台数自動車にも利用されさらなる売り上げが見込める。（寄与率は大きい）

平成26年：新設着工住宅戸数 880,470戸　国土交通省880,470×960＝845,251,200

売上　約8億5000万円（1枚）実際は4枚セットとして３４億円

　採用者　50%：4.25億円20%：1.7億円　10%：0.85億円　1%：850万円（４枚セット：４倍）、原価率も低いので利益率は非常に高い。

加えて、既存住宅にも利用されさらなる売り上げが見込める。（寄与率は大きい）

主な実績

　某電力会社カラス営巣対策・空港2社バードストライク対策等に無償試験提供。愛知県水産試験場：養殖ノリカモ被害対策に販売。

　インターネット、展示会等の販売で一般客に販売開始（夏の野外天体観測蚊に被害対策に販売）

スズメバチ・蚊刺され対策

　農家・キャンプ場・一般家庭・公園・企業その他東南アジアおよび中近東・中南米・アフリカ諸国

薬剤を使用しないので地球環境・人間や家畜・農作物等への影響が激減される。

用途・市場性ともに莫大である。

事業計画

令和4年　販路開拓　　令和５年　100～1000万円の販売　利益50%　　それ以降は販売状況により計画推進

ご聴講ありがとうございました。

さらなるご支援よろしくお願いいたします。

株式会社　**一心助け**